

平成25年度

主な活動状況

平成25年4月～平成26年3月

(一社)鳥取県LPガス協会

エコフェスタ in 倉吉 2013

- 開催日 平成25年4月20日（土）～21日（日）
- 会場 まちかどステーション
- 来場者数 1, 186組



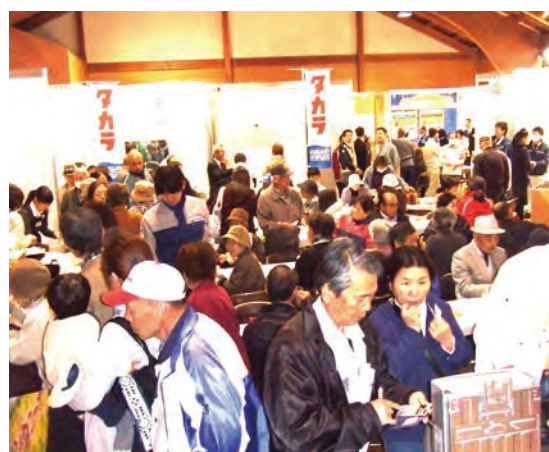
恒例となったクッキー教室の前準備 手際もバッチシ



水谷支部長挨拶 皆が一丸となって盛り上げよう！



開場を待つお客様の列・列・列！！



人・人・人で会場は一杯に！！

エコフェスタ i n 鳥取 2013

- 開 催 日 平成25年5月11日(土)～12日(日)
- 会 場 鳥取卸センター 鳥取市商栄町202-2
- 来 場 者 1,835組



森下東部支部長挨拶



会場内は終日大盛況



上手に出来ました！



試食コーナーは長蛇の列

エコフェスタ in 米子 2013

- 開催日 平成25年6月29日（土）30日（日）の2日間
- 会場 米子産業体育館 サブアリーナ 米子市東福原8-27-1
- 来場者数 1,868組



挨拶する細田地区会長



山陰酸素太田氏によるガンパロー三唱



会場の様子

鳥取大震災70年 とっとり防災フェスタ 2013 ～ 東部支部 ～

とっとり防災フェスタ2013とは…

県民の防災意識及び自助・共助の重要性への意識を高めるとともに、防災関係機関の災害対応能力の向上を図る。また、鳥取大震災から70年目を期に、改めてより多くの県民、団体や防災関係機関等に訓練に参加していただき、防災意識の普及啓発、防災関係間の連携強化などを通じ県内防災力の向上を図るねらいで開催されました。

開催日時：平成25年9月8日(日) 10時～15時

会場：鳥取駅前周辺(バードハット・駅前サンロード等)

<LPガス協会の参加内容>

内 容：「災害に強いLPガス」

火おこし体験コーナー

スタンプラリーコーナー

LPG車の展示

LPガス発電機と投光器の展示

パネルの展示

(東日本大震災被災地での復旧・復興の関係写真パネル)



当日スタッフ：東部支部保安部会員・事務局



ブース内には問題が出題され
ヒントを基に皆が考え中？



正解者へはスタンプを押印

【フェスタの様様】



火おこし体験コーナーは終日人気でした。



白バイ試乗コーナー



ヒゲシレンジャー登場!!



協会のパネル展示コーナー



保安部員の皆さんお疲れ様でした

当日は朝から雨降りでしたが、フェスタが始る頃には雨も上がり、たくさんの方々に協会ブースにも足を運んでいただきました。

一般の皆様へは、本年度作製したクリアファイルや保安啓発のチラシ等も配布し、また、災害時対応についても啓発活動を行いました。

平成25年度 鳥取市総合防災訓練に参加 ～ 東部支部 ～

実施日：平成25年9月10日(火)

会 場：浜村小学校グラウンド

恒例となっています鳥取市総合防災訓練が、9月10日(火)鳥取市気高町の浜村小学校グラウンド(第3会場)他で実施されました。当協会も原田保安部会長をはじめ東部支部の保安部員を中心に大地震を想定した二次災害を防止するための訓練並びにLPガスの使用方法等についてパネルを利用して説明を実施しました。

昨年に引き続き、全市域に対する防災無線放送及び全市域所在の携帯電話に対する緊急速報メール(エリアメール)による受信伝達訓練が行われました。



保安委員訓練開始

訓練では震度7強の地震により、住宅に設置してあったLPガス容器が転倒し、その衝撃でガスメーターの接続部からガス漏れが発生したことを想定し、模擬家屋パネルを利用して、応急措置訓練を行いました。

訓練後、住民の皆様へマイコンメーターの感震機能の説明をし、LPガスの安全性についても説明をしました。

(震度5以上で自動的にガスを遮断)

実際に作動実験を行いました。

災害時には再度安全のためにLPガスのバルブを閉めるように指導しました。



マイコンメーターの機能説明

大山町所子地区防災フェスタへ参加（西部支部）

日 時：平成25年10月27日（日）9：00～13：00

場 所：保険福祉センターだいせん（大山町所子）

来 場：約100名

西部支部では西伯地区会が中心となって、「保険福祉センターだいせん」で行われた防災フェスタへ参加しました。

この防災フェスタは「地区住民の防災意識の向上と交流を図る」ことを目的として開催され、LPガス協会のブースを設けて、災害時に活躍するガス発電機の実演紹介・ガスファンヒーターを焚いての実演・模擬パネルを使ってマイコンメーターの特徴とガスの復帰方法の実演、Siセンサーコンロの機能説明、古いガスボンベ回収の呼びかけなどをし、約100名の来場者に、

災害時に強くて安全・安心のLPガスのPRに努めました。殊にガス発電機には感心が高かったよう思われます。地区会の皆さん早朝より大変お疲れ様でした。



西部支部保安部会の出前講座の開催

西部支部保安部会は「災害時における LP ガスの安全性について」と題して、出前講座を行いました。LP ガスの性質・特徴・LP ガスの強み・災害時に逸早く活躍するエネルギーなどの説明のあと、マイコンメーター・Si センサーコンロ・ガス発電機の実演をし、地域の方々に LP ガスについての認識を深めていただきました。

日 時：平成 25 年 9 月 1 日（日）午前 9 時 30 分から 10 時 30 分まで

場 所：大谷公民館（米子市榎原 3 1 7）

テーマ：「災害時における LP ガスの安全性について」

- 内容
- ①災害時に強い LP ガスの話
 - ②マイコンメーターの普及方法
 - ③Si センサーコンロの紹介
 - ④ガス発電機の実演
 - ⑤古いボンベ回収のお願い

参加者：大谷自治会 33 戸

保安部会員：7 名 事務局 1 名



講習会の様子

中部支部 LPガスの日PR活動

- 平成25年10月10日（木）AM 11:00 ～ 於:パープルタウン味想玄関
- 参加者 : 水谷支部長、宇都宮、齊尾、狩野、宮近、北村、河村、種子、牧田、協会森田
- 配布物 200セット

「LPガスの日(10月10日)」、中部支部では役員が中心となり「パープルタウン味想」前でSiセンサーコンロの安全性、機能性を重点に協会が作成したパンフレットとクリアファイルを、一般消費者へ手渡し配付しLPガスのPR活動を行った。



10月10日LPガスの日

「災害時炊出し訓練」の開催（西部支部）

西部支部では、境港地区会員が中心となって、10月10日、もしもの災害時に、スムーズな救援活動に取り組むことが出来るよう、「炊き出し訓練」を行いました。使用した機材は岩谷産業(株)が境港市に寄贈した「炊き出しステーション」と会員所有のガス釜2台 大鍋1台で約2時間かけて調理を行いました。設備の準備、設営、調理、提供、方付けの手順を確認し、万一の時の際のマニュアルを備えました。同時に「LP ガスの日」のPR も行いました。

日 時：平成25年10月10日（木）9：00～13：00

場 所：水木しげる記念館 中庭（境港市本町5）

訓練内容：境港市での災害発生を想定し、市・県LPガス協会・西部支部・境港地区会との連携体制を組んで、岩谷産業の「炊き出しステーション」等を使用し、200食分の炊き込みごはん・カニ汁を、地域住民や観光客に提供



日野地区会料理講習会の開催（西部支部）

日 時：平成25年10月24日（木） 10：30～13：30

場 所：溝口町公民館 （西伯郡伯耆町）

参加者：受講者 貴寿美学園の男性3名 女性10名

講 師：出澤俊子先生 （DSコミュニケーションクラブ山陰）

料 理：秋の味覚満載料理（・舞茸ごはん・さんまの味ポン煮・ミニピザ・おからサラダ・しじみ汁・焼き芋）

日野地区会では10月24日（木）溝口町公民館（野口昌範館長）へ、Siコンロの贈呈を行いました。また同時に日頃から公民館を利用されているグループ、貴寿美学園の会員さんに参加を呼びかけて、秋の味覚満載ヘルシー料理の講習会を開催しました。

講師の出澤先生からは、ガス炊飯機能でご飯が美味しく炊ける紹介や、魚焼きグリルでは魚を焼くばかりでなくて、食パンを焼いたり、焼き野菜も出来ることなど、ミニピザ・焼き芋をグリルで調理して紹介されました。受講者の男性は、これから自分で料理が出来るようになりたいので勉強になった。魚焼きグリルを家でも使ってみますなどの感想が聞かれました。

地区会のみなさん、事前準備等、早朝よりお疲れ様でした。



10月10日LPガスの日 「コンロの贈呈」（西部支部）

西部支部では、各地区の中で、料理教室や独居老人宅へのお弁当の支給等、活動の盛んな公民館を選定し、Si センサーコンロを各地区1台ずつ計4台を寄贈しました。寄贈先からは最新型のガスコンロを贈呈いただき有り難うございます。早速に地域の高齢者の食事作りや地域のイベントなどで十分活用させていただきます。ボランティアの皆様も綺麗で使いやすいと大変好評を得ているところです。など感謝の言葉をいただきました。

寄贈先 大篠津公民館 （米子地区会）
境港市渡町7区自治会館 （境港地区会）
南部町上阿賀公民館 （西伯地区会）
日野町社会福祉協議会 （日野地区会）



公民館へコンロを寄贈～東部支部～

●贈呈式 平成26年3月20日(木)

●会場 城北地区公民館 (鳥取市田園町)

地域の皆様方が多数集まり、利用頻度の高い公民館へ最新のコンロを寄贈することにより台所からLPガス事故を根絶し安心・安全な社会を目指す一環から、本年度2か所の公民館へコンロを寄贈することにしました。寄贈にあたり、27か所の公民館から応募があり厳選な抽選により贈呈先が下記に決まりました。

●城北地区公民館(鳥取市)

●那岐地区公民館(智頭町)



贈呈式(右:森下支部長)

境港地区会料理講習会の開催（西部支部）

日 時：平成25年11月2日(土) 10:30～13:30

場 所：三軒屋町会館 境港市三軒屋町

受講者：10名

講 師：上山根鳳禮 先生

料 理：韓国料理（ちぢみ料理）

境港地区会では公募により参加者を募集し、毎年恒例の料理教室を開きました。料理教室を始めるに当たり、平成24年度LPガスの日にS iセンサーコンロを当会館へ寄贈しているのので、会員の代表がS iコンロの機能・使い方等をわかりやすく説明をしました。講師の上山根先生からは、「ちぢみ料理は多種類の食材をあわせて調理するので栄養価もあり、フライパン一つで簡単に出来る韓国の家庭料理です。特にガスの火力を利用してフライパン全体に火がまわることで、外はパリパリ、中はモチモチと美味しく焼き上がります。IH調理器ではガスのように美味しく焼きあがりません。」などと話されました。受講者はガスの火加減をみながら、ちぢみを焼いて、出来立ての熱々を試食しながらの講習になりました。受講者の方からは、ガラストップコンロの掃除のしやすさに感心され、家でもちぢみを焼いて家族に食べてもらいますなどの感想が聞かれました。

地区会のみなさん、事前準備等、早朝よりお疲れ様でした。



青年部会 火おこし体験教室開催

実施日	平成25年8月3日	14:00～16:00
実施場所	鳥取県東伯郡北栄町	北条オートキャンプ場
対象者	LPガス消費者 小学生親子 23組	
講師	火おこしマイスター及び青年部会員	計21名



【内 容】

当協会青年部会では「需要開発推進運動」事業の一環として、親子参加型「火おこし体験教室」を計画しました。

正しい意識で火を扱う「火育」では、脳が活性化されるとの研究結果もあり、火おこし体験から、火と人間のつながりを学習し、現在の火のある便利な生活について親子で考えることを目的として開催することにしました。

以前にも小学生を対象に「LPガス出張教室」を実施した経験と、火育マイスター講習にも参加したので当日はマイスターを中心に進めました。

親子参加ということで夏休みの思い出と、夏休みの自由研究に「火おこし体験」を利用する親子もあり、屋外でのイベントのため開放感から和気あいあいの内に終了しました。

火を扱うので安全面から保険にも加入し、万一来に備えました。



梶川青年部会長による

マッチの正しいすり方の実演



マッチすり体験



火の歴史クイズは親子で相談しながら答えてました



火おこしマイスターによる実演



どの親子も頑張ってます!!

本年度から3年間「需要開発推進運動」の一環として事業の取り組みを計画をしています。「火育」「食育」となると協会としてもどのように取り組むのか課題も多く、本年度は協会の参加するイベント会場で「火おこし体験教室」を開催する予定です。

実動部隊である青年部員も今回が初めての事業でしたが、当初より全青年部員が事業に関わり、進め、経験したことにより、今後の取り組みにおいても大変参考となったと思います。

今後は、よりスムーズな進行が誰でも出来るように、青年部員を育成していくことも課題となると思います。

「火育・食育」出前講座の開催（西部支部）

日 時：平成26年1月22日(水) 11:00～13:00

場 所：学校法人 美哉幼稚園（境港市明治町）

対象者：年長・年中園児 59名 保護者 12名 保育士 4名

講 師：青年部会員 5名

西部支部では青年部会が中心となって「需要開発推進運動」の一環として「火育・食育をととして火と食の文化を子供たちに伝える」目的で、境港市の美哉幼稚園に出向き、火育（火はたいせつなともだち）・食育（いただきますのひみつ）の2本の紙芝居を上演しました。園庭ではドラム式の焼き芋器を持ち込んで、40キロのさつま芋をガスの火で焼いて、111名の園児と保護者・職員さんにふるまい、焼きたてのほかほかの焼き芋を食べていただいて大変喜ばれました。また、紙芝居の後は保護者を対象にSiセンサーコンロの機能説明と、魚焼きグリルで、焼き芋の実演をし、最新機能のガスコンロの魅力を伝えました。

最後に園児全員から「お兄さんたちありがとうございました」のお礼の言葉をいただきました。



火育・食育事業 中部支部東東伯地区会！ 大漁祭りで火起こし体験

- 平成25年11月3日(日)文化の日 大漁まつり会場(湯梨浜町泊漁港)
- 参加者： 水谷支部長 東東伯地区会長(牧田商店) 萬商店 北原商事
火起こしトレーナー(湊屋石油 山田 トンボプロパンガス 岡田)
支部事務局 森田 計7名

「ゆりはま大漁まつり」の会場にLPガスコーナーを設け、子どもを対象とした火起こし体験と、クレープ作りに挑戦してもらった。当日は生憎にも雨模様で、それでもテントの中には火起こしの順番を待つ親子づれで行列が出来るほどの盛況ぶりだった。

火起こし体験を終えた子どもたちには、160度に設定したSiセンサーコンロに直接火を付け自分でクレープを焼き、トッピングして食べてもらった。その間付添いの保護者の方にSiセンサーの進化を説明し、コンロで炊いたご飯を使ってグリルで焼きカレーとドリアを料理したものを試食してもらうなど、LPガスの簡単で便利な機能をPRした。

火起こし体験風景



雨にも関わらず、テントの中には順番を待つ親子ずれで賑い、100組近い子どもが体験をした

クレープ作り風景

実際に点火し、クレープを自分で焼いて食べてもらった。

次は私も、私もと待ちきれない様子。



火育・食育事業 中部支部倉吉地区会！ 親子パン作り教室！

- 開催日： 平成25年11月9日(土) 10:00～13:00
- 会 場： 伯耆しあわせの郷 調理室
- 講 師： 手作りパン教室 大由利芳枝先生
- 参加数： 41名（大人17名、子ども24名）
- 協会スタッフ； 水谷支部長、宮近、山田潤一郎、安藤、松浦、河端、山本隆之、協会森田 8名

倉吉地区会では3回目となる、ガスオーブンを使ったパン作り教室を開催した。今回は食育を絡めて親子での開催としたところ、前回参加した方たちの口コミもありたくさんの参加者となった。

5班に分かれ、子どもたちもそれぞれの年齢にあった作業を分担され、成形には独創性ある顔を描き、焼きあがったパンのかごから自分の作品を選び出すのも楽しそうだった。

デザートにはプリンを作り、市販のプリントは違う手作りの味を味わい、親子の触れ合いとともに和やかに楽しく親子パン作り教室を終えることが出来た。



料理教室・保安講習会 東部支部

【網代地区】 ** 旬の食材を利用して **

～「料理教室」・「LPガス保安講習」～

日 時 : 平成25年6月27日(木) 13時～15時

会 場 : 網代地区女性会館

参加者数 : 20名

＜LPガス保安講習＞

講師 : 蓮佛 善幸 氏 (日ノ丸産業(株)鳥取支店)

- ・LPガスの仕組みと保安について
- ・Siセンサーコンロの安全性と仕組み並びに機能について

＜料理教室＞

講師 : 声高 かつ代 氏 (鳥取県栄養士会)

- ・季節の野菜をたっぷり使った健康料理

新生姜ごはん ・ 新じゃがの冷製スープ ・ かま焼き

豆腐と豚挽き肉の重ね焼き(ラッキョウと赤カブのサラダ添え)



料理教室・保安講習会 東部支部

【浦富地区】 ** 夏休み企画 **

～「手作りパン教室」・「食育教室」～

日 時：平成25年8月2日(金) 13時～16時

会 場：浦富地区公民館

参加者数：21名（子ども10名、大人11名）

<食育教室>

講師：中村 祥一郎 氏（JA全農とっとり）

・食事の大切さについて ・食料自給率について

<料理教室>

講師：大由利 芳枝 氏（手作りパン教室 おおゆり）

・夏休みに親子でパン作りを体験



米子・西伯地区会主催
「親子で楽しくガスの炎のクッキング教室」の開催（西部支部）

米子地区会と西伯地区会では需要開発推進運動「火育・食育をとおして火と食の文化を子供たちに伝える」目的で小学生親子を対象としたクッキング教室を開催しました。

【米子会場】

主 催：米子地区会

日 時：平成 25 年 12 月 21 日（土） 10：30～13：30

場 所：大篠津公民館 （米子市大篠津町）

受講者：大篠津小学校の児童とその保護者 5 組 10 名

【西伯会場】

主 催：西伯地区会

日 時：平成 25 年 12 月 22 日（日） 10：30～13：30

場 所：大山町漁村センター （西伯郡大山町御来屋）

受講者：名和小学校の児童とその保護者 5 組 10 名

両会場共、講師には、リンナイ(株)中国支店 日本食育インストラクターの大原真由美先生にお願いして、食育の話しを交えながら、ガスの火力を活かして、魚焼きグリルのスーパー活用術や、簡単に美味しく出来るクリスマス料理（ケーキ寿司・ポテトグラタン・スペアリブ・ホットサンド・ブラウニー）に挑戦しました。

参加者からの感想：

1. 本日のクッキング教室はいかがでしたか？ ① 楽しかった 10 名
2. お子さんは、ガスコンロは上手に使えましたか？ ① 使えた 10 名
3. お子さんは、包丁使いは危なくなかったですか？① 安全だった 10 名
4. おうちに帰られてから、今日の料理を作りたいですか？
① 作りたい（メニュー名：全部 4 名 ケーキ寿司 6 名 ホットサンド 4 名
ポテトグラタン 3 名 スペアリブ 2 名 ）
5. お子さんは、どの調理が楽しかったですか？特に印象に残ったのは？
（金糸卵・人参の型抜きやケーキの飾り付け・ホットサンド）
6. 本日のクッキング教室について、又は L P ガス販売店にご意見、ご感想、等あればお書きください。
 - ・先生のお話がすごく楽しく教えていただいて、楽しく調理ができました。
 - ・前からあるガスコンロより今のは機能が沢山ついていて使い方がすごく便利になっていて良かったです。
 - ・最新のガスコンロで操作が簡単で良かったです。
 - ・親子共々楽しく沢山の料理を教えて頂いて有り難うございました。
 - ・魚焼きグリルを家でも、もっと活用したいと思います。
 - ・とても楽しい時間でした。お世話になりました。
 - ・またこのような教室があれば参加したいです。
 - ・洗いものとか至りつくせりで申し訳なかったです。
 - ・教えてもらったレシピはすぐにでも使えそうなので、是非、帰ってから作ってみたいと思いました。

- ・ ガスコンロをもっと幅広く応用できるようになりたいと思いました。
- ・ スタッフのみなさんに大変親切にさせていただいて、有り難うございました。
- ・ 沢山のメニューで楽しく料理が出来ました。
- ・ 少しの工夫で簡単クッキングが出来ることを教えていただき有り難うございました。
・ 親子共良い経験ができました。
- ・ 魚焼きグリルで沢山の料理が作れるとは知らなくてびっくりしました。
- ・ ガスコンロの温度調節が出来てとても便利で安心して使えると思います。
- ・ 魚焼きグリルでトーストが焼けるし、匂いもつかないし、美味しいのでびっくりしました。

地区会のみなさん、事前準備等、早朝よりお疲れ様でした。



米子会場の様子



西伯会場の様子

料理教室・保安講習会 東部支部

【明德地区】 ** チョコを使ったお菓子作りに挑戦 **

「お菓子教室」・「食育教室」・「LPガス安全教室」

今回、親子でお菓子作りの中から調理することの楽しさや食の重要性を伝える内容で計画しました。Siセンサーコンロの温度調節機能を利用してどら焼き作りにも挑戦し、親子で和気あいあいと作り、その後に「食育教室」「安全教室」を行いました。「食育教室」ではいただきますとごちそうさまの意味や大切さ、また食事への感謝の気持ちを紙芝居を通じて学んでもらいたく計画しました。

日 時：平成26年2月8日(土) 13時～16時

会 場：明德地区公民館

参加者数：親子10組

＜食育教室＞・＜LPガス安全教室＞

講師：尾崎 好邦 氏（山陰プロパン瓦斯株）

- ・「いただきますのひみつ」紙芝居
- ・LPガスの仕組みと保安について
- ・Siセンサーコンロの安全性と仕組み並びに機能について

＜お菓子教室＞

講師：大由利 芳枝 氏（手作りパン教室 おおゆり）

- ・バレンタインのチョコボール



尾崎氏による紙芝居



どら焼き作りに挑戦中

火育・食育事業 中部支部西東伯地区会！ 紙芝居読み聞かせ

平成26年3月20日（木） 地蔵町子供会（琴浦町赤碕）

需要開発推進運動のひとつである「人を育むLPガス」を推進するための火育・食育事業の一環として西東伯地区会では6年生を送る会に参加した。

地区会のメンバーで集まった子供たちに「いただきますのひみつ」「火はたいせつなおともだち」の2つの紙芝居を使って食事に向き合う大切さ、感謝して食べる大切さを伝えるとともに、火は昔から人間だけが使うことのできる特別な存在、人間は火とともに発展してき今でも身近な存在であることの認識をわかりやすく伝えた。子供達も熱心に耳を傾けてくれた。

今回は女の子ばかりの会であったが次回は男の子を対象にした火起こし体験を開催して欲しいと保護者からも要望があった。

紙芝居読み聞かせ風景



食の大切さ

炎の大切さを伝えます。

みんな、興味しんしんで
耳を傾けてくれました。

